

# 会 議 議 事 録

1 会議名	令和7年度第2回長岡市国民健康保険運営協議会
2 開催日時	令和8年2月12日（木曜日）午後1時30分から午後3時まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	<p>（委員）</p> <p>丸山会長 斎藤副会長 川上委員 清水委員 石塚委員 伊部委員 荒井委員 笠井委員 上村委員 大橋委員 海津委員 佐藤委員</p> <p>（事務局）</p> <p>水島福祉保健部長</p> <p>（国保年金課）</p> <p>中村国保年金課長 野澤課長補佐 五十嵐国保保険料担当係長 宮下国保給付担当係長 石田滞納対策担当係長 斎藤主査 目黒主事</p> <p>（健康増進課）</p> <p>五百川健康増進課長 曾根課長補佐 山村成人保健担当係長 久保生活習慣病予防担当係長</p>
5 欠席者名	草間委員 村上委員 浜田委員
6 議題	<p>【諮問事項】</p> <p>(1) 令和8年度国民健康保険料（案）について (2) 長岡市国民健康保険条例の一部改正（案）について (3) 長岡市国民健康保険財政調整基金条例の一部改正（案）について</p> <p>【報告事項】</p>

	<p>(1) 令和6年度長岡市国民健康保険事業特別会計決算について</p> <p>(2) 令和8年度保健事業について</p>
7 審議結果の概要	<p><b>【諮問事項】</b></p> <p>(1) 令和8年度国民健康保険料（案）について 原案のとおりとするべく答申することとした</p> <p>(2) 長岡市国民健康保険条例の一部改正（案）について 原案のとおりとするべく答申することとした</p> <p>(3) 長岡市国民健康保険財政調整基金条例の一部改正（案）について 原案のとおりとするべく答申することとした</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 令和6年度長岡市国民健康保険事業特別会計決算について 資料5により報告</p> <p>(2) 令和8年度保健事業について 資料6により報告</p>
8 審議の内容	
丸山会長	<p>それでは議事を進めてまいります。</p> <p>会議の予定は午後3時までとなっておりますので、各委員のご協力をお願いします。</p> <p>最初に議事録署名委員の指名を行います。</p> <p>議事録署名委員は、協議会規則第10条の規定により会長において川上委員と清水委員を指名いたしますので、よろしくお願ひします。</p> <p>本日は議題5件の審議を予定しております。</p> <p>まず、議題（1）諮問事項3件、議題（2）報告事項2件について、事務局から、それぞれ説明してもらい、質疑を行います。</p> <p>最初に、議題（1）諮問事項①令和8年度国民健康保険料（案）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料2により説明</p>

丸山会長	事務局からの説明は終わりました。ご意見、ご質問はありますか。
委員	保険料に子ども・子育て支援納付金分を含めるとあるが、これはどれくらいの金額になるのか。
事務局	令和8年度の保険料から、子ども・子育て支援納付金を徴収することとなり、加入している保険者によって金額は異なりますが、県の資料によりますと、本市の国民健康保険では年間で3,000円程度となる予定です。
委員	資料2の国民健康保険財政調整基金について、令和4年度から見ると、令和8年度の年度末保有額の見込みが、すごく減ってきているため、これからどうなるのか少し心配なところがあるが、説明をお願いしたい。
事務局	<p>国民健康保険の財政調整基金については、委員がおっしゃるとおり、令和4年度から令和8年度末までを比較すると、半分以下になる見込みです。この基金は多く保有していればよいというわけではなく、最低限必要な額を常に保有している必要があり、このまま20億円を保有する必要はないと考えています。</p> <p>今後は、最後に0になるまでは減らしていきませんが、例えば毎年2、3億円は残す必要があるとして、そこまでの間は保険料の値上げを抑えるためにできるだけ基金を投入して、運営に支障がない最低限の基金を保有することを考えています。これを超える部分については、保険料の上昇の抑制に積極的に使っていきたいと考えています。</p>
丸山会長	仮に3億円ぐらいは残しておくということだと、残りが6億円で、それが尽きると保険料の上昇幅がより大きくなり、現状と同じ水準にはならないと考えるが、今後はどのように変わっていくのか。
事務局	急激な上昇にならないように、先を見越した上でなだらかな上昇になるように、基金を取り崩す計画を立てて運営していますので、

	<p>急に基金がなくなり、急激に保険料が上昇することは招かないように考えています。</p>
委員	<p>もう一度確認するが、先ほどの保険料の説明で、令和7年度の保険料と子ども・子育て支援納付金を含んだ令和8年度の保険料を比較したところ、金額で言うと3,000円程度だということになる。子ども・子育て支援納付金について、固定した率があると思っていたが、実際には何パーセントなのか。</p>
事務局	<p>先ほど、1人当たり保険料が約3,000円と申し上げましたが、何パーセントという率ではなく、金額で見込んでいます。</p>
委員	<p>他の市町村はパーセントで上乘せすると聞いたこともあり、質問した。</p>
事務局	<p>子ども・子育て支援納付金分として県に納付しなければならない長岡市の総額があり、その総額を加入している方々に負担していただくように適切に割振ります。負担していただく額は、それぞれ差がありますが、平均すると1人当たり3,000円程度を見込んでいます。</p>
丸山会長	<p>ほかに意見・質問はありませんか。</p> <p>ないようでしたら、今ほどご審議いただいた諮問事項①令和8年度国民健康保険料（案）については原案どおりで異議なしと答申してよろしいでしょうか。</p>
丸山会長	<p>（異議なし）</p>
事務局	<p>続いて、議題（1）諮問事項②長岡市国民健康保険条例の一部改正（案）について、事務局から説明をお願いします。</p>
丸山会長	<p>資料3により説明</p>
丸山会長	<p>事務局からの説明は終わりました。ご意見、ご質問はありますか。</p>

丸山会長	<p>(特になし)</p> <p>本件については、法律に基づいた改正等になります。</p> <p>ないようでしたら、今ほどご審議いただいた諮問事項②長岡市国民健康保険条例の一部改正（案）については、原案どおりで異議なしと答申してよろしいでしょうか。</p>
丸山会長	<p>(異議なし)</p> <p>続いて、議題（１）諮問事項③長岡市国民健康保険財政調整基金条例の一部改正（案）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料４により説明</p>
丸山会長	<p>事務局からの説明は終わりました。ご意見、ご質問はありますか。</p> <p>(特になし)</p>
丸山会長	<p>ないようであれば、今ほどご審議いただいた諮問事項③長岡市国民健康保険財政調整基金条例の一部改正（案）については、原案どおりで異議なしと答申してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
丸山会長	<p>次に、議題（２）報告事項２件について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>最初に報告事項①令和６年度長岡市国民健康保険事業特別会計決算について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料５により説明</p>
丸山会長	<p>事務局からの説明は終わりました。ご意見、ご質問はありますか。</p>

委員	<p>財政調整基金の積立金について、現在の運用先はどうなっているか。また、先ほど説明があった財政調整基金条例の一部改正について、有価証券による基金の運用を可能にするとのことで、今後どのようなところで運用されていくのか。</p>
事務局	<p>現在の運用は、定期預金又は特別会計から一般会計へのお金の一時的な貸出しにより行っています。</p> <p>今後、想定している運用方法につきましては、具体的には2年国債を考えています。個人以外が買える国債の中で償還期間が最も短いものではありませんが、2年国債を買った場合は当然ながら2年間資金がロックされるため、それを考慮した上で慎重かつ積極的に運用していきたいと考えています。</p>
丸山会長	<p>資料4ページの保険給付費決算状況等詳細の表の一番下の保険給付等合計の件数が、令和5年度から令和6年度にかけて減少していますが、この減少と被保険者数の減少は、ほぼ同じぐらいの割合で減っているのでしょうか。それとも、1人当たりの給付の件数自体が減っている傾向にあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>それぞれ同じ程度の減少となっています。</p>
丸山会長	<p>1人当たりの給付の件数は大体同じですが、被保険者が全体的に減った関係で、41,880件減ったという考え方でよろしいですか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。</p>
委員	<p>資料5ページの国民健康保険1人当たり医療費の推移について、長岡市が新潟県や全国よりも高くなっているが、原因を分かる範囲で教えていただきたい。</p>
事務局	<p>全国平均や新潟県平均を上回ってる要因につきまして、全国や県のデータと比較しないと正確には申し上げられませんが、長岡市は</p>

	<p>総合病院という大きな病院が三つあります。そのため、受診しやすい環境が整っている事が、一つの要因と考えています。長岡地域の特徴として、県立の精神医療センターや田宮病院、三島病院など、他の地域にはあまりない医療機関があるため、そういったことも1人当たりの医療費が高めになってる要因の一つと考えています。</p>
丸山会長	<p>長岡は色々な病院にかかりやすい環境にあるということによろしいですか。</p>
事務局	<p>一言で申し上げますとそういうことです。</p>
事務局	<p>1点補足させていただきます。この後、保健事業の説明もさせていただきますが、長岡市の特徴として、生活習慣病による脳血管疾患の標準化死亡比という指標が国が100だとすると長岡市は133ぐらいあります。生活習慣病に起因する医療費が跳ね返っていると認識していますので、補足させていただきました。</p>
委員	<p>資料2ページの令和6年度国民健康保険事業特別会計決算の歳出について、中段に記載の保健事業費が令和5年度から令和6年度にかけて減ってる理由に「データヘルス計画策定に係る委託料の減」とある。保険給付費等が減った要因として受診件数の減少ということだったが、保健事業費の減少は加入者の減ではなく、委託料の減少となっている。加入者の減なのか、保険事業の努力による委託料の減なのか、この点はどうか。</p>
事務局	<p>まさにここに記載があるとおり、データヘルス計画の策定に係る経費は、プロポーザルによって事業者を選定して、策定を委託し、健康課題や医療費に係る分析など、今後6年間の目標を立て取り組みを策定するという膨大な検証作業がある中で、この作業が委託料として非常にかかっています。</p> <p>ただ、その際に前期のデータヘルス計画と後期のデータヘルス計画では、保険事業の取り組み方で違う部分があります。一概には言えませんが、全体的には前期のデータヘルス計画で浮き彫りになっ</p>

	<p>た課題に対して、効率的な医療費の抑制についてどういった計画を立てるかという部分が一番大きいと考えています。</p>
丸山会長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>ないようであれば、次に報告事項②令和8年度保健事業について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料6により説明</p>
丸山会長	<p>事務局からの説明は終わりました。ご意見、ご質問はありますか。</p>
丸山会長	<p>ないようでしたら、次第④その他について、事務局や委員の皆様から何かありますか。</p>
事務局	<p>(上村委員の新潟県国民健康保険団体連合会表彰について紹介)</p>
丸山会長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>ないようでしたら、本日の案件は以上となります。皆様のご協力によりスムーズに進行ができました。ご協力ありがとうございました。</p>